

平成29年度 高体連函館支部春季サッカー大会 大会要項

- 1 主催 北海道高等学校体育連盟函館支部・函館地区サッカー協会
- 2 主管 高体連函館支部サッカー専門部・函館地区サッカー協会2種委員会
- 3 協力校 七飯高等学校
- 4 期 日 平成29年4月21日（金）～24日（月）
- 5 会 場 函館フットボールパーク
- 6 参加資格
 - ①（公財）日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームであること。
 - ② 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
 - ③ 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入、または加入の意思があること。
 - ④ 平成10年4月2日以降に生まれた生徒であること。ただし同一学年での出場は1回限りとする。
 - ⑤ チームの編成においては全日制と定時制課程の生徒による混成は認めない。
 - ⑥ 転校6ヶ月未満の者は参加できない。ただし、親権者の転勤によりやむを得ず転校した者はこの限りではない。
 - ⑦ 工業高等専門学校の出場を認める。
 - ⑧ 部員不足により出場が困難なチームによる合同チームの参加を認める。
 - ⑨ 選手は、学校長および函館地区サッカー協会長の承認を必要とする。
 - ⑩ 連続の試合に耐えうる健康体であること。
- 7 競技規則
 - ① 平成29年度（公財）日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
 - ② 大会参加申込をした最大25名のうち、各試合毎の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録できる。登録された交代要員から6名まで交代が認められる。
 - ③ 交代要員9名とスタッフ5名（どちらも最大数）がベンチ入りできる。
- 8 競技方法
 - ① トーナメント方式により優勝以下第3位までを決定する。
 - ② 試合時間は70分とし、勝敗が決しない場合は20分の延長を行う。それでも決しない場合は、PK方式により勝敗を決する。
- 9 参加申込
 - ① 「参加申込書」に必要事項を入力し、4月14日（金）12：00までに、事務局へE-mailで送信すること。
 - ② 「参加申込書（職印を押したもの）」に参加料を添えて、監督会議の受付時に提出すること。なお、会議欠席の場合は、4月14日（金）までに当番校へ郵送すること。（当日消印有効） **※厳守**

<事務局> 〒040-0002
北海道函館市柳町11-5 市立函館高等学校内
春季サッカー大会事務局 石郷岡 純一
TEL：0138-52-0099 FAX：0138-52-9955
E-mail：ichihakotaiiku@yahoo.co.jp
 - ③ 参加申込書に登録できる人員は、監督1名、引率教員1名、主務2名、選手25名とする。
 - ④ 位置（ポジション）については、必ずGK、DF、MF、FWの用語を使って記入すること。
 - ⑤ 大会参加料 11,000円
 - ⑥ 大会役員として審判員派遣の要請を受諾できないチームは、地区協会への審判員派遣依頼に必要な費用として、申し込み時に別途3,000円支払うこと。
- 10 組合せ
 - ① 監督会議で公開抽選により決定する。ただし会議欠席の場合は、専門部の責任抽選とする。
 - ② 平成28年度函館地区高校秋季新人サッカー大会の優勝以下第4位までをシードする。

- 11 選手変更 ① 今大会に関しては、選手の変更は認めない。しかし、登録人数内において新1年生に限り追加登録を4月19日（水）12:00までE-mailによる仮手続きを認め、その場合は、各チームの初戦までに本部へ提出すること。 ※厳守
（その際、新1年生の協会登録手続きも規定に沿って行うこととする）
（また、合同チームは追加登録によって合同規定に反することがないように注意すること）
- 12 ユニフォーム ① ユニフォームは正副2色（シャツ・ショーツ・ストッキング、FP・GK用共）を参加申込の際に登録し、各試合必ず携行すること。
② 背番号は1～25番までとする。
③ チームのユニフォーム（GKを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
④ シャツの前面・背面に、選手固有の番号をつけること。また縞のユニフォームには、30cm四方の台地に背番号、10cm四方の台地に胸番号をつけること。ショーツの番号については付けることが望ましい。
⑤ ユニフォームの色、選手番号の参加申込以後の変更は認めない。
- 13 懲 罰 ① 本大会は、（公財）日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
② 規律委員会の委員長は専門副部長とし、委員は専門委員と2種委員が務める。
③ 本大会期間中2度警告を受けたものは次の1試合に出場できない。
④ 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の措置については大会規律委員会にて決定する。
⑤ 本実施要項に記載のない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
⑥ 退場による出場停止の通知は、重大な事案を除き、原則として当該校顧問にメールで連絡する。
- 14 監督会議 ① 期 日 平成29年4月17日（月）16：00（専門委員会・2種委員会13：00）
② 場 所 市立函館高等学校 保体教室（体育館2F）
- 15 開・閉会式 開会式 平成29年4月21日（金）
閉会式 平成29年4月24日（月）決勝戦終了後
- 16 そ の 他 ① 試合球は、学校会場（またはクレイ会場）の場合は各校持ち寄りとし、モルテンペレーダ405または4000を推奨する。人工芝会場の場合は、2種委員会のボールを使用する。
② 本大会の優勝以下第4位までを高体連支部大会においてシードする。
③ 各チーム初戦の前に選手証（写真貼付）を本部に提出し、選手資格の確認を受けること。ただし、電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認める。なお、選手証が届いていない場合はWeb登録内容の印刷物で代用可とする。
④ 選手資格に関して不都合があった場合はそのチームの出場を停止する。
⑤ オーダー表の提出とユニフォームの決定は、第1試合については開始30分前とし、それ以降については前の試合のハーフタイムとする。ともに本部まで持参すること。
⑥ 試合前後のセレモニーはワールドカップ方式とする。
⑦ 試合後の相手ベンチへの挨拶は速やかに行い自ベンチは直ちに空けること。また、応援席への挨拶はピッチ外を歩いて行き、競技運営に支障の出ないよう配慮すること。
⑧ ベンチ入りの交代要員は、ビブスの着用を義務づける。
⑨ 原則として、ベスト4に残ったチームには閉会式への参加を義務づける。
⑩ 茶髪・金髪・髭などは教育的措置として禁止する。
⑪ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実行委員会（競技委員長・競技委員・審判委員長等で構成）において協議の上対処する。中断・延期・中止することがあるのを留意のこと。
（補足：試合途中の中断・延期による翌日の再開方法は、中断した時間の後からの再開とする）